

農業振興を重点に!!

教育施設の整備と環境の浄化



再選された馬場町長

馬場町政 “2 期目 スタート”

このたび町民各位の御支持をいただきまして再選の榮に浴し責任の重大さを痛感いたしますと共に、決意を新に町政発展の為全力をつくしたいと思っております。

顧みれば四年前椎名前町長の後を受け継ぎ町長に就任して以来、その施政を踏襲し、(一)産業の振興、(二)社会福祉の拡充と生活環境の整備、(三)教育文化の向上、(四)公共施設の整備を四つの柱として努力して参りましたが、特に生活関連道路の改良舗装については政府の景気浮揚策に呼応して思いきった予算を計上して、実施した結果町内主要道路の舗装改良は大巾に進み県営圃場整備事業の完成と併せ農業振興の基盤は着実に推進されております。

昭和五十四年度も水田利用再編対策を含め光町の基幹産業である農業振興に重点をおき町政を進めてゆく考えであります。



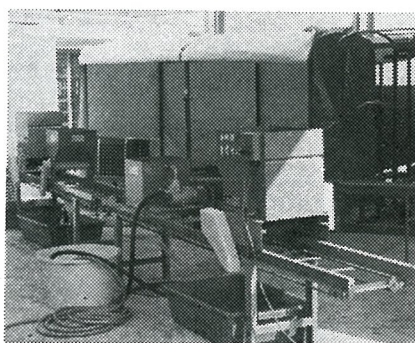
限られた財源を
効率的に配分

農業振興

▲動力田植機

▲播種機

(小田部育苗センター)



五十三年度に完成いたしました、町民体育館、米飯給食センターは町民の体力増強と児童生徒の米飯志向に役立ち全町民より大変喜ばれておりますことは御同慶に存じます。

今後は、明日の時代を背負う児童生徒の教育を重視、教育施設の整備と教育環境の浄化に積極的に取り組む方針であり、国や県の動向いかんによっては第五次三ヶ年実施計画書を繰り上げて学校建設に着手したいと思っております。

いづれにいたしましても、年々増大する行政需要に対応するため限られた財源を効率的に配分し健全な財政運営に徹すると共に、自

主財源の確保に努めながら、光町の均衡ある発展の為努力いたしますので、一層の御指導御鞭撻をお願いいたしまして御挨拶いたします。

行政相談委員

伊藤堯仁氏

行政相談委員は住民のみならず、行政の相談、苦情などの相談相手となり、問題解決をしていく

町民体育館・給食センター落成

このほど機を一にして完成した町民体育館と学校給食センターの完工式が三月二十六日、木の香も新しい体育館で行われ、関係者ら三百人の出席により二施設の落成式を祝いました。

○町民体育館は東総地域では、初めての施設であり、一階はバレー、

バスケットコートが二面、バドミントンは四面がとれる広さの最大規模を誇り集会場などにも使える総合施設です。

○一方、学校給食センターは完全米飯給食で町内の五つの小・中学校の児童、生徒を対象に、一日千五百食を配食します。

当センターは、一日二千五百食の調理能力があるので、今後児童生徒が増えても十分まかない切れる施設です。



▶町民体育館

給食センターで作られた給食を食べる児童▼



伊藤堯仁氏